

第3検討部会 会議録

会議の名称	第14回 第3検討部会
開催日時	平成20年3月14日(金)午後18時40分から20時40分
開催場所	川口市職員会館 講座室B
出席者	(部会長)佐藤副委員長 (委員)佐々木委員、増田委員、阿部委員、浅羽委員、伊田(清)委員、鈴木委員
会議内容	・10年後の川口市像について ・自治基本条例に盛り込むべき項目について
会議資料	・タイムテーブル ・ワークショップ資料
発言内容	<p>1. 10年後の川口市像について (事務局より説明)</p> <p>(討議内容)</p> <p>1) フレームについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念とビジョン、ビジョンを主体別に記述するというフレームはこれでよいのではないか。 ・「行政」については、計画づくり、サービス提供、評価、財務、組織・人材、の分類とする。 <p>2) 内容について</p> <p>(1) 基本理念について</p> <p>「市民の主体性・変革力を引き出す」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念について、「共助」というと意味が分かりづらい。括弧内は削除する。 ・「市民の主体性・変革力を引き出す」という「引き出す」という考え方を越えて、「引き出され、発揮する」という能動的な記述にしてはどうか。 「引き出す」活動は、今回の基本条例の部会も該当しており、既に実施されている。 ・「変革力」については、表現が分かりづらい。 ・結論：「主体的に問題解決に取り組む市民の力を発揮・創造する」とする。 <p>「スマートかつ効率的な行財政運営」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「分権化」は、「現場への責任・権限委譲」というイメージではないか。 ・「競争原理」は、「行政職員のインセンティブや達成動機を高めるための競争意識を持たせる」という意味なので、文章で書き下すこと。

・「成果志向」は、「市民の満足度向上」と「コスト削減」の両方を表現している。

・結論：「高い成果に向けた最適・効率的かつ透明性の高い行財政運営を行うこと」又は「高い成果に向けた効果的・効率的かつ透明性の高い行財政運営を行うこと」とする。括弧は削除する。

(2) ビジョンについて

市民

「地域の問題解決に対する主体的役割を果たす」について

- ・あくまで地域の問題解決主体は行政ではないか。発見するのは市民が積極的な役割を果たすべき。
- ・「主体性」については、「地域の問題解決や魅力ある地域の創造に対して主体性をもって参画する」とする。

「行政の効果性・効率性向上のための監視役として機能する」について

- ・一つ目に意味が含まれているので、ここからは削除し、議会に移動させる。

議会

- ・「行政の効果性・効率性向上のための監視役として機能する」を追加する。
- ・「議会からの主体的な立法や施策の提案を強化する」を追加する。

行政

(計画作り)

- ・「市民の視点に立った計画づくり」を入れる。

(サービス・業務プロセス)

- ・「サービスの質の向上」は「サービスの質の維持・向上」とする。
- ・「生産性」は、「生産性と創造性を向上させる」とする。
- ・「地域協働による問題解決」は、「協働による地域の問題解決や魅力ある地域の創造」とする(P)

(評価)

- ・「評価に基づく事業の見直し」を入れる。
- ・「財務」と「組織・人材」は次回検討する。

2. 次回の検討内容について

	<ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえりシートの内容を、条例のスタイル・スケジュール・専門チームの設置についての意見をもらうことにする。 ・シートと共にたたき台を示した資料を同送する。月曜日に送付し、火曜日までに返信する。
次回以降日程	<p>第 15 回 3 月 21 日 (金) 18:30 ~ 20:30</p> <p>第 16 回 4 月 4 日 (金) 18:30 ~ 20:30</p>